



ビジネス総合保険制度

保険の概要

賠償責任(PL、リコール、情報漏えい、サイバー、施設、業務遂行等)リスクの補償、事業休業の補償、財産・工事に関わる補償を一本化して加入できます。
 「補償内容の重複や漏れがないか心配」「どの保険に入ったらいかがかわからない」「保険ごとの契約手続きが面倒」等の保険に関する不安や疑問を解決することができます。

〈補償の範囲〉

賠償責任の補償	PL、リコール、情報漏えい、サイバー、施設、業務遂行、受託物
事業休業の補償	火災、落雷、爆発、食中毒、風災、水災、雪災など、地震
財産の補償	建物、屋外設備・装置、設備・什器等、商品・製品等
工事の補償	建設工事、組立工事、土木工事

ここがおすすめ

- ◆ 会員事業者を取り巻くリスクに対する補償のモレ・ダブリを解消し、一本化して加入可能
- ◆ 賠償責任(PL、リコール、情報漏えい、サイバー、施設、業務遂行等)のリスクを総合的に補償
- ◆ 災害(火災、風災、水災、雪災、地震等)に遭った際の休業損失を補償
- ◆ 情報漏えいの補償に加え、サイバー攻撃の際の対応費用も補償

事故例

●賠償責任の補償

	設備工事 マンションのスプリンクラー設備から漏水し、戸室に水ぬれ被害が発生。設置業者が訴えられた。	損害額：約 7,990 万円
	飲食業 製造・販売した弁当を食べた人が、下痢・腹痛などの症状を訴えて入通院。検査の結果、弁当からO-157が検出された。	損害額：約 4,500 万円

●事業休業の補償

	飲食業 台風により店舗が浸水し、営業休止。店舗復旧まで105日間を要し、その間の売上がゼロになった。	損害額：約 1,350 万円
	医療業 建物が全焼。3か月間の再建期間および開院のための公的検査期間中に休業損害が発生。	損害額：約 2,014 万円

●財産の補償

	物流業 受託貨物(電子ピアノ)の運搬中、トレーラーが横転し、貨物を破損させた。	損害額：約 775 万円
--	---	---------------------

●工事の補償

	工事業 基礎工事に伴う杭打ち作業中、試掘調査不十分により地中埋設通信ケーブル、送油管を損傷した。	損害額：約 1 億円
--	--	-------------------

付帯サービス例 (引受保険会社名は五十音順)

- 早期災害復旧支援サービス
 [損保ジャパン、東京海上日動]
 ● 火災、水災等で罹災した建物、機械・電気設備等に対して、損害拡大防止のための安定化処置、精密洗浄による汚染除去等の復旧支援を受けることができます。
 - 緊急時サポート総合サービス
 [損保ジャパン]
 ● オプションの「サイバー補償特約」または「情報漏えい補償特約」を付加すると、情報漏えいに対する調査・応急対応支援、信頼回復支援などの各種サポートサービスを受けることができます。
 - インバウンドビジネス支援サービス
 [東京海上日動]
 ● 事故やトラブル時に利用できる多言語電話通訳サービスやインバウンドに関するコンサルティングサービスなどを受けることができます。
 - 海外展開支援サービス
 [東京海上日動]
 ● 海外取引に必要な知識を学べる「貿易実務オンライン講座」や海外取引の足がかりとなる情報を調査してもらえる「海外ミニ調査サービス」などのサービスを受けることができます。
 - 気象情報アラートサービス
 [三井住友海上、あいおいニッセイ同和損保(建設業のみ)]
 ● 風災、水災等の自然災害への事前対策に有効な気象情報を配信します。気象情報サイトやニュースを確認することなく、事業に影響を与える可能性のある気象状況の変化を把握することができます。
- ※補償の内容、対象業種は引受保険会社によって異なります。
 ※事故例は過去に実際に発生した例ではありません。

事業活動リスクに対する補償のモレ・ダブリを解消し、一本化して加入したい！

※中小企業PL保険制度・全国商工会議所PL団体保険制度は2020年6月で終了します。PLリスクのみ補償するプラン(ビジネス総合保険制度内)の新規加入は、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、大同火災海上保険株式会社、三井住友海上火災保険株式会社で受け付けています。